

ご使用の前に

Clavinova[®]

CLP-30 / CLP-20

取扱説明書



YAMAHA

ごあいさつ

このたびは、ヤマハクラビノーバをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。クラビノーバは、楽器づくりの経験豊かなヤマハが、伝統に培われた感性と先進のエレクトロニクス技術を結集して完成させた、画期的な鍵盤楽器です。

CLP-30には88鍵フルスケールの弾き応えあるピアノタッチ鍵盤、CLP-20には76鍵の親しみやすいライトタッチ鍵盤をフィーチャー。どちらもFM音源によるリアリティあふれるサウンドに、指先のタッチひとつで自由に表情をつけることができます。音色はピアノサウンドをはじめとする8バリエーション。ジャズや曲想に応じて、雰囲気を変えながら演奏が楽しめます。さらに、デジタル楽器の統一規格MIDI端子も装備し、演奏表現の可能性がいっそう拡がりました。

洗練されたコンパクトなボディに豊かな音楽性をおさめた、クラビノーバCLP-30・20。ピアニストの方からハイ・グレードの方までが自由にプレイを楽しめる、まさに未来派のデジタルピアノといえましょう。

本書では、その魅力を充分ご活用いただけるよう、正しい取扱い方をご説明しています。
実際に操作しながら、ぜひご一読ください。

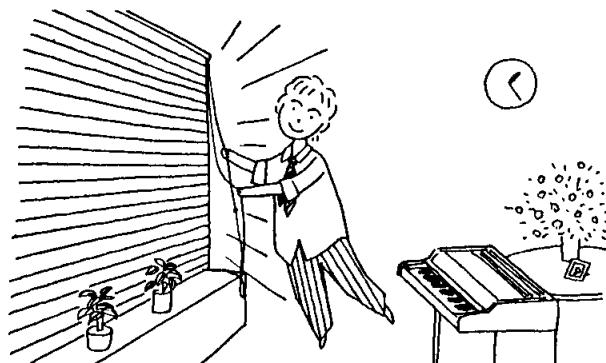
もくじ

| | (ページ) |
|----------------------------|-------|
| ご使用の前に | 1 |
| 各部の名称とそのはたらき | 2 |
| 好きな音色で弾いてみましょう | 4 |
| トランスポーザーとピッチコントロール | 5 |
| 楽譜の読み方 | 6 |
| 弾いてみましょう ● きらきら星 | 7 |
| ● ハッピーバースデーテューヨー | 7 |
| ● スイートメモリーズ | 8 |
| ピアノ弾き語り講座 ● 基礎知識編 | 10 |
| ● 実践編 レットイットビー | 12 |
| 組み立て方 CLP-30 | 14 |
| CLP-20 | 15 |
| MIDIの楽しみ方 | 16 |
| 付属端子とオプション | 18 |
| 仕様 | 19 |
| MIDIインプリメンテーションチャート CLP-30 | 20 |
| CLP-20 | 21 |

ご使用の前に

ながくお楽しみいただくために、次の点にご注意ください。

- クラビノーバの電源には、必ず家庭用AC100Vの電源コンセントをご使用ください。また、コンセントから抜くときは、コードをひっぱらずに必ずプラグを持って抜いてください。
長く使わない時や雷の鳴っている時はプラグを抜いてください。



- 特に湿気が多い場所に置くことはさけてください。

- クラビノーバにはデジタル回路を多用しているため、ごく近くでラジオやテレビなどの電気機器を同時に使用すると、雑音や誤動作の原因になることがあります。他の電気機器から充分離してご使用ください。



- 過度な衝撃や無理な力を加えると、傷がついたり、故障の原因となることがあります。本体を倒したり、上に座ったりしないように注意してください。



- 本体のお手入れは、乾いた布でカラぶきをするか、よごれのひどい時は少し水で湿らせた布でふいてください。
アルコールやシンナー類は、絶対に使用しないでください。
また、塩ビ系のものを長時間置くと、くっつく場合があります。

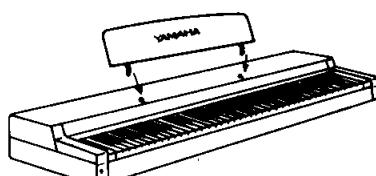


- ホコリなどからの保護のために、ご使用後は付属のトップカバーをご利用ください。

- ご使用後は、必ずパワースイッチを切ってください。

●譜面立ての立て方

付属の譜面立ては、楽器の上にある2つの穴に、その両端を差し込んで、ご使用ください。

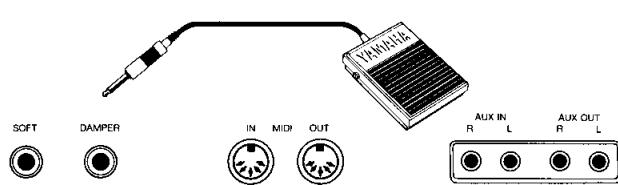


(図はCLP-30です)

●フットスイッチ[FC-5]の接続のしかた

付属のフットスイッチは、本体背面のDAMPER端子に接続すれば、ピアノのダンパー・ペダルのように使用できます。

(図はCLP-30です)



各部の名称とそのはたらき

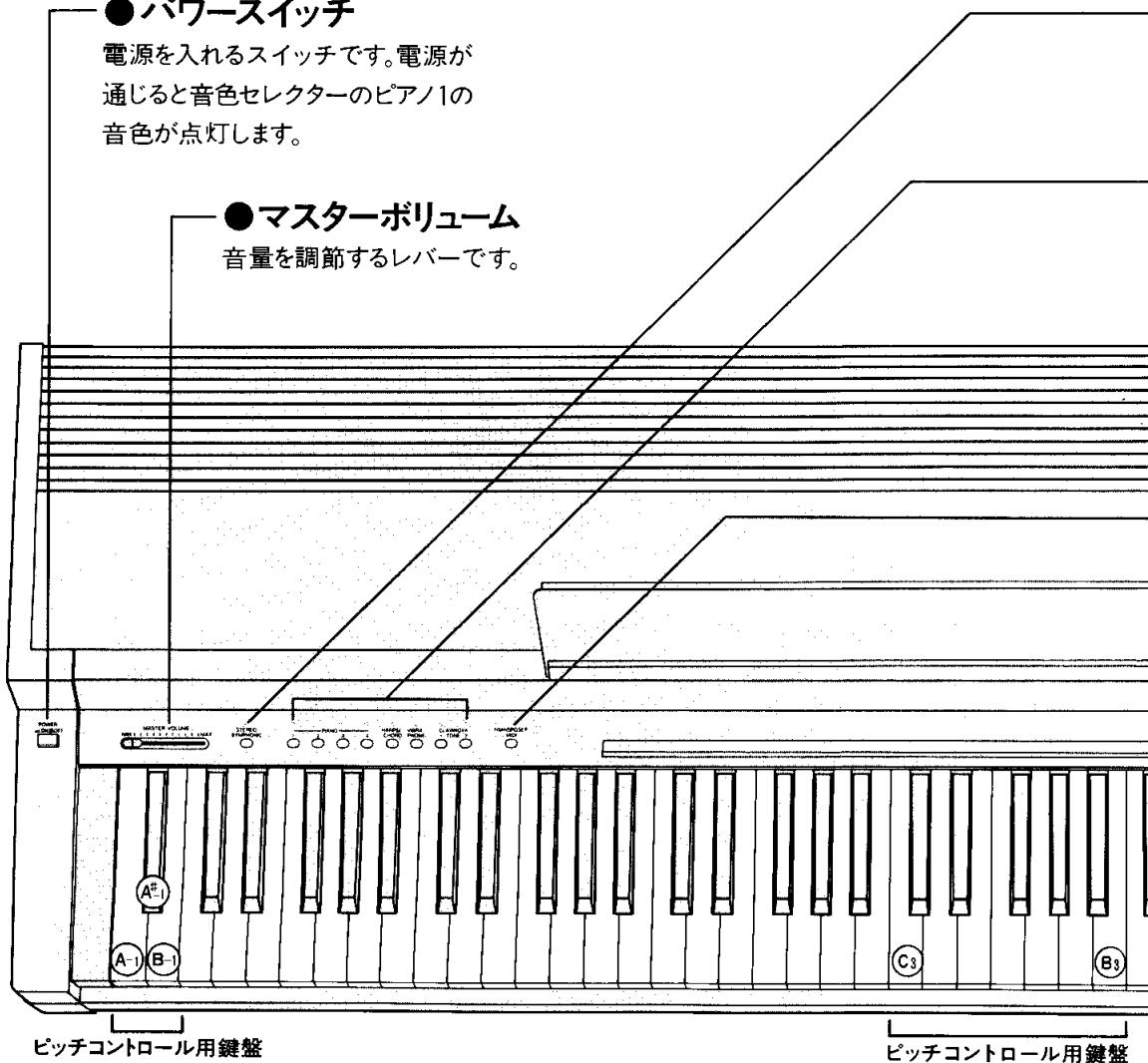
CLP-30

●パワースイッチ

電源を入れるスイッチです。電源が
通じると音色セレクターのピアノ1の
音色が点灯します。

●マスター・ボリューム

音量を調節するレバーです。



CLP-20

●パワースイッチ

●マスター・ボリューム

●ステレオシンフォニック

●音色セレクター

ピッチコントロール用鍵盤

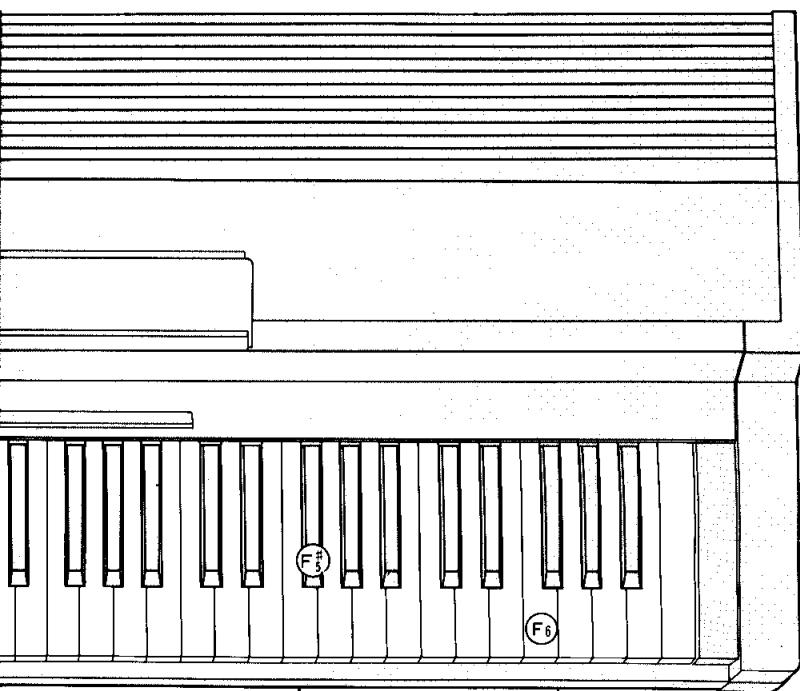
ピッチコントロール用鍵盤

●ステレオシンフォニック

ボタンを押せば音色に広がりを持たせる
コーラス効果をかけることができます。

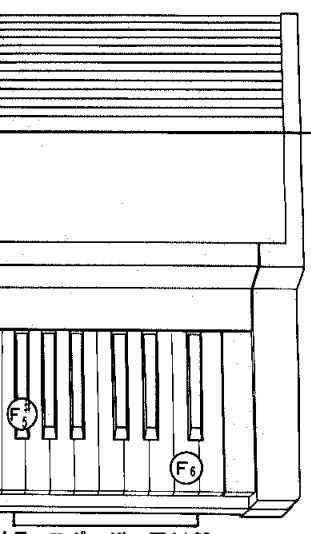
●音色セレクター

音色を選ぶボタンです。2つ以上同時に
押した時は右がわの音色になります。



●トランスポーザー／MIDI

移調したい時に使用するボタンです。半音
づつ上下に半オクターブまでかえられます。
伴奏をするとき歌う人のキーの高さに調節
したり、難しい曲をハ長調にかけてやさしく
弾くことができます。また、MIDIモード設定を
する時もこのボタンを使用します。



●トランスポーザー／MIDI

トランスポーザー用鍵盤

好きな音色で弾いてみましょう

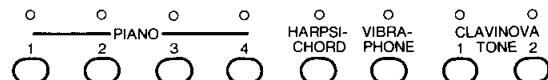
1 パワースイッチをON。



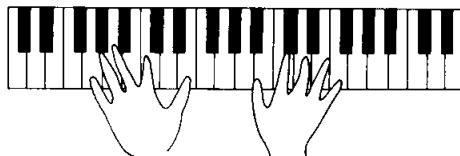
2 マスター音量を調節。



3 8種類の音色の中からひとつ選んでON。



4 鍵盤を弾いてみましょう。



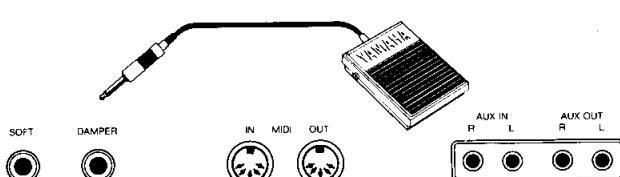
いろいろな音色で弾いてみましょう。

5 ステレオ、シンフォニックを加えてみましょう。



音にうるおいをもたせ
広がりのある響きにします。
曲想に応じて、ご使用ください。

6 ペダルを使ってみましょう。



フットスイッチ(FC-5)を背面のダンパー端子に接続すると、音が豊かな響きになるダンパー効果をかけることができます。

★パワースイッチをONした時は、つねにピアノ1の音色が選ばれます。

★スイッチを押した後、約3秒後くらいに音がなります。

★マスター音量は全体の音量を調節します。

★2つの音色を同時に選んでミックスさせることはできません。

★ピアノ1~4とクラビノーバトーン1.2はこんなイメージです。

ピアノ1. オーソドックスなアコースティックピアノ系。

ピアノ2. シャープで明るい響きのアコースティックピアノ系。

ピアノ3. ソフトでメロウなエレクトリックピアノ系。

ピアノ4. 歯切れのいいハードなエレクトリックピアノ系。

クラビノーバトーン1. ブラス(金管楽器)アンサンブル系。

クラビノーバトーン2. ストリングス(弦楽器)系。

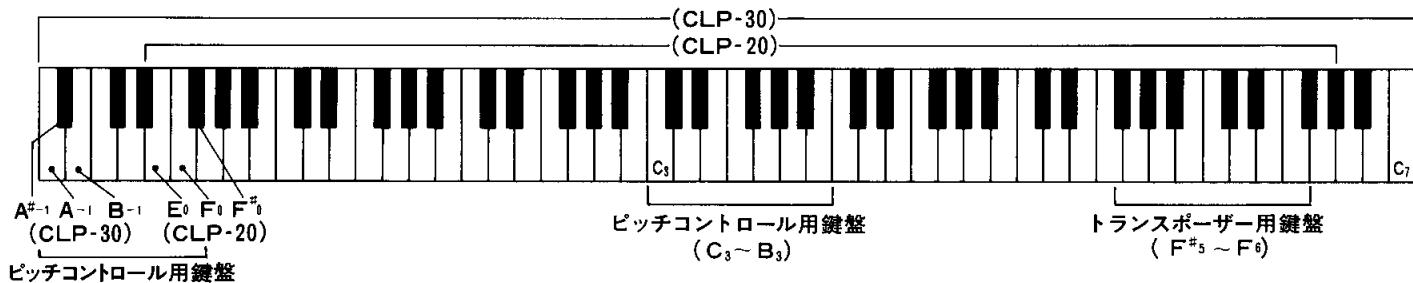
★CLP-30は、16音ポリフォニック。つまり、16の鍵盤まで同時にさして鳴らすことができます。

また、CLP-20は8音ポリフォニックです。

★ソフトペダルとして使用したい時はソフト端子に接続します。(CLP-30のみ)

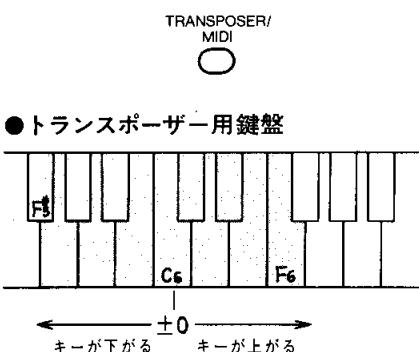
★ペダルは踏んでいる間、効果がかかります。

トランスポーザーとピッチコントロール



トランスポーザーの使い方

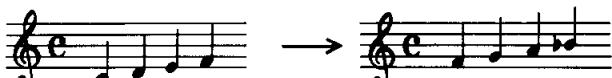
トランスポーザーは、歌の伴奏をする時に歌う人の声の高さにキーを合わせたり、難しい曲をやさしい調に移調して、演奏する時に便利です。上下にそれぞれ半オクターブまで変えることができます。



トランスポーザー／MIDIのボタンを押したまま上の図で示した右はじめのトランスポーザー用鍵盤F[#]₁(ファ#)～F₆(ファ)のいずれかひとつを押すことで移調します。

- (例) 1. トランスポーザー／MIDIのボタンを押したまま、F₆の鍵盤を押します。
2. トランspoーザー／MIDIのボタンを離して、音階を弾いてみましょう。

(鍵盤の位置)



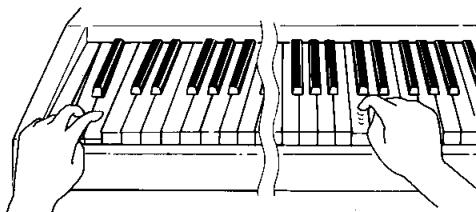
(実際に出る音)

ピッチコントロール

鍵盤で音程が調節できます。他の楽器と音程を合わせてアンサンブルが楽しめます。
(可変巾±40セント)

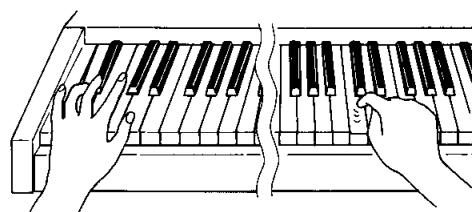
1. ピッチを上げる時

上の図で示した左はじめの白鍵2音(CLP-30は、A₋₁とB₋₁/CLP-20はE₀とF₀)を同時に押したまま、中央のド～シ(C₃～B₃)の鍵盤のいずれか1音を押します。押すごとに音が鳴りピッチが上がっていきます。(1回押すごとにCLP-30は約1.2セント、CLP-20は約1.6セント上がります。)



2. ピッチを下げる時

左はじめの白鍵と黒鍵(CLP-30はA₋₁とA₋₁/CLP-20はE₀とF₀)を同時に押したまま、中央のド～シ(C₃～B₃)の鍵盤のいずれか1音を押します。押すごとに音が鳴りピッチが下がっていきます。(1回押すごとにCLP-30は約1.2セント、CLP-20は約1.6セント下がります。)



★パワースイッチを切るとともに戻ります。

(A=440Hz)

●パワースイッチを切るとともに戻ります。(A₃=440Hz)

楽譜の読み方

■五線譜の読み方は

はじめに、鍵盤と五線譜の関係を示してみると…

■音符と休符の長さは

| 音符の種類と名称 | 4分音符と比較した長さ |
|----------|----------------------------|
| 。 全音符 | 「 「 「 「 4つ分のばす |
| ♪ 付点2分音符 | 「 「 「 3つ分のばす |
| ♩ 2分音符 | 「 「 2つ分のばす |
| ♪ 4分音符 | |
| ♪ 8分音符 | ♪(♪♪=♩) 半分にする |
| ♪ 16分音符 | ♪(♪♪♪=♩) $\frac{1}{2}$ にする |
| ♪ 3連音符 | ♪ 3等分する |

| 休符の種類と名称 | 4分休符と比較した長さ |
|----------|------------------------------|
| — 全休符 | よよよよ 4つ分休む |
| — 付点2分休符 | よよよ 3つ分休む |
| — 2分休符 | よよ 2つ分休む |
| — 4分休符 | |
| ♩ 8分休符 | ♩(♩♩=♪) 半分休む |
| ♩ 16分休符 | ♩(♩♩♩♩=♪) $\frac{1}{2}$ だけ休む |

(♪ 3等分する)

■記号を覚えましょう

| 記号とよみ方 | 意味 |
|------------|----------|
| # シャープ | 半音あげる |
| b フラット | 半音さげる |
| ♮ ナチュラル | もとの音にもどす |
| — タイ | 音を続ける |
| — スラー | なめらかに |
| ♪ フェルマータ | その音をのばす |
| Tacet タセット | 伴奏を休む |
| Fine フィーネ | おわり |

| 記号とよみ方 | 意味 |
|-------------|----------------------|
| : : リピート | くりかえし |
| 1番かっこ 2番かっこ | くりかえしのあと「2」へ。 |
| D.C. タカーポ | 最初からくりかえし。Fine D.C. |
| D.S. ダルセニョ | 記号♪からくりかえし。Fine D.S. |
| Φ Coda コーダ | くりかえしのあとtoΦからΦCodaへ。 |

弾いてみましょう



きらきら星

Twinkle little Star



★音色はVIBESで。ダンパースイッチを踏もう。

作詞 武鹿悦子
フランス民謡

きらきら ひかる おそらの ほしよ

まばたき しては みんなを みてる

きらきら ひかる おそらの ほしよ

日本音楽著作権協会(出)許諾第8472340-401号



ハッピーバースデートゥユー

Happy Birthday to You



作詞 P. S. HILL
作曲 M. J. HILL

★好きな音色で。

ハッピーバースデー トウ ュー ハッピーバースデー トウ ュー ハッピー

バースデーディア (○○ちゃん) ハッピー バースデー トウ ュー

© 1935 by SUMMY-BIRCHARD MUSIC, Princeton, N. J.

日本音楽著作権協会(出)許諾第8472340-401号



スウィートメモリーズ

Sweet Memories

$\text{♪} = \text{♪}$

★好きな音色で。ダンバースイッチをタイミングよく踏もう。

なつか

ペダルはコードが変わると同時にふみなおします。
(以下同じ)

樂譜解説: この音モラのりです。

A

しい - せと - いたみきかな だわ - いで - ずっとうそつ まえに - くのは - わすれじょうず ていた - じやない - でと

難しかったら $\frac{8}{8}$ と全音符にしてもかまいません。

このタイプのタイミングがとりにくかったら、
ドレミミラーと弾きなおしてもOK。

この指づかいで弾くと楽に弾けます。

#からくり返し。そうしたら、F¹一 はとばしてF²一へ。

Em7 Am Dm7 G7 Em7 Am 1. Dm7 G7

もあなたをみたと
もだちならいるけ
き
ど
か
ん
だ
け
と
も
え
あ
ど
り
し
の
し
あ
わ



作詞 松本隆
作曲 大村雅朗

12.

Dm₇ G₇ C E₇ Am C₇ F

B

がれーなくて うしな つたー ゆめだ けがー うつく しく - みえるのはな

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3

3連符だって恐れることはない。
「ワ・ワ・ワ・ワ」のタイミングです。
でも、むずかしければ
と4分音符にしてもOK。

G₇ C E₇ Am F_m E_{m7} Am

ぜーかしらー すぎさ つたー やさし さもーいまは あまいき

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3

この音は、3ついいべんに押えるより、ソ・シ・ミ～と
ちょっとずらした方が雰囲気です。

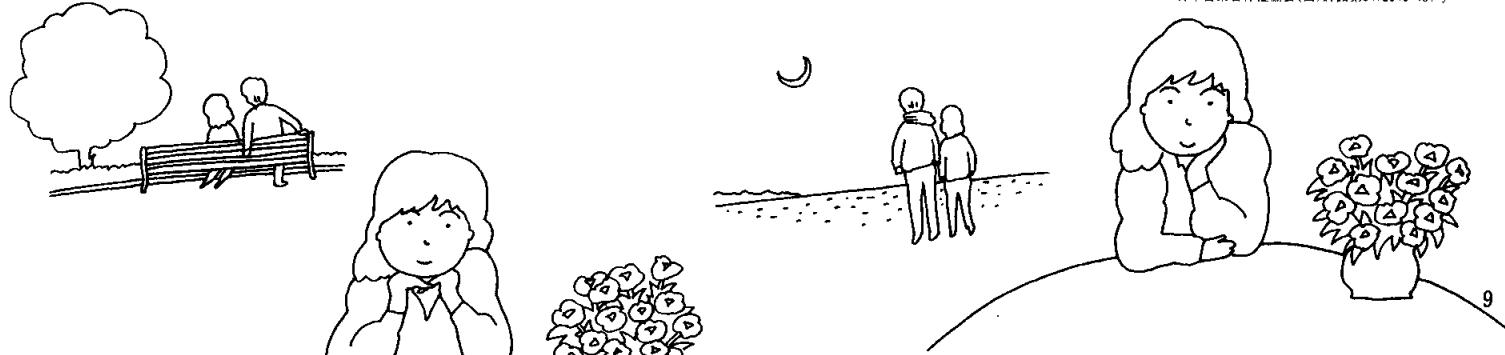
Dm₇ G₇ C F F_m Cmaj₇

おく SWEET MEMO-RIES—

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3

これを全音符で
弾いてもかまいません。

© by 1983 Sun Music
日本音楽著作権協会(出)許諾第6472340-401号



ピアノ弾き語り講座

たった1台で、メロディー、リズム、ハーモニーと音楽の3要素を表現できるスグレた楽器、ピアノ。でも、この3要素を全部ひとりで演奏るのはとても大変なこと。やっぱりそれなりに“レッスン”ということになってしまいます。

そこで、登場するのが『弾き語り』。3要素のうちメロディーの部分をうたえば、残りのハーモニーとリズムだけをピアノで弾けばよい

のです。これでかなり難しい曲も雰囲気をだしながら、やさしく演奏することができます。

ピアノ弾き語りでは、おもに右手でコード(和音)を、左手でベースを担当し、右手と左手の弾くタイミングでリズムを作るというのが基本です。

STEP 1 まずは基本をしっかりと

コードには、いろいろな種類があって“C”“G”などアルファベット1文字のものをメジャーコード、“Cm”“Gm”など小さい“m”的ついたものをマイナーコード、そして“C₇”“G₇”などをセブンスコードと呼びます。メジャーコードは明るめ、マイナーコードはちょっと寂しげ、セブンスコードはハ

デな印象です。ベースの基本は、“Cm”“C₇”だったらC音(ド)、“Gm”“G₇”だったらG音(ソ)をおさえることです(これを専門用語ではルートとか根音と呼びます)。このコードとベースの弾き方を覚えると、たいていの曲を弾くことができます。

STEP 2 フィーリングでひと工夫

12ページの楽譜『レットイットビー』に挑戦してみよう。この曲にててくる“C”“G”“Am”“F”的4つのコードは、よく使われる代表的なものです。これらをマスターすると『ダイアナ』や『涙のリクエスト』など、たくさん曲が弾けます。

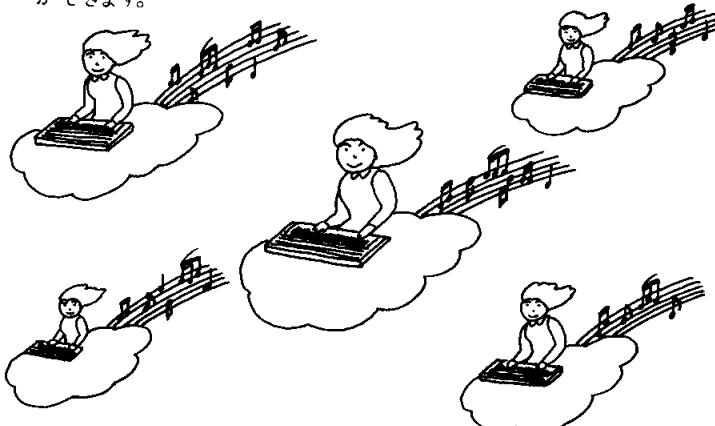


EX.1 ダイアナ

by P.Anka

© 1957 PAMCO music inc.
The rights for Japan assigned to musical rights
(Tokyo)K.K./P.M.P.
日本音楽著作権協会(出)許諾第6472340-401号

このようにCコードなら右手は“ドミソ”左手は“ド”、Amコードなら“ドミラ”と“ラ”を全音符で弾くのが、いちばんやさしい演奏法。あとは、その曲にあわせ、4分音符で刻んだり3連符で“ザザザ”とやるなどフィーリングでリズミックに演奏を(EX.2)。あわせて左手のほうも工夫しよう。ここまでできるようになれば、コードネームとメロディーだけとか歌詞だけの楽譜を見てもいろいろなバリエーションでプレイを楽しむことができます。



EX.2

基本形

C

VARI.1

VARI.2

STEP 3 ちょっと高度にアルペジオ

コード演奏には、STEP 1・2でやつてきたように“ジャン・ジャン・ジャン”とその和音を一度におさえる方法のほかに、アルペジオという弾き方があります。アルペジオというのは、その和音につかわれている音をバラバラにして演奏することで、分散和音ともよばれています。今までの弾き方ではなにか物足りないナアという時やメロウな感じの曲などで使う、

ピアノ弾き語りには欠かせないテクニック。ここまでマスターすると演奏の幅がグーンと広がります。たとえば、12ページの『レットイットビー』のコード演奏を下のEX.3-VARI.2のパターンで弾いても、また一味ちがった演奏に！

EX.3

The image shows four musical staves. The first staff, labeled 'Basic Form', shows a simple C chord (G, B, D) with a circled 'C' above it. The second staff, labeled 'Arpeggio', shows the notes G, B, D being played separately in sequence. The third staff, labeled 'VARI.1', shows a more complex arpeggiated pattern. The fourth staff, labeled 'VARI.2', shows another variation of the arpeggiated pattern.

STEP 4 転回テクニックでラクラク演奏

さて、今までには、Cコードを“ドミソ”、Amコードを“ドミラ”と覚えてきました。ところが、コードはいつもこういうふうに弾かなければイケナイというものではありません。音のつみかさねの順番をちょっと変えてCコードを“ソドミ”とか“ミドミ”、Amコードを“ラドミ”“ミラド”と弾くこともできるのです。

ちょっと鍵盤をおさえてためしてみましょう。“ドミソ”と“ソドミ”では響きがちがいますね。こういうふうに順番をかえる(=転回するといいます)テクニックを覚えると、雰囲気を変えられるというお楽しみメリットと同時に

演奏をラクにすることができます。EX.4を見てください。このようにC→Amに変えるのも指1本をとなりに動かすだけ。しっかりマスターしてバラエティーに富んだ響きの流れるような演奏をモノにしましょう。

EX.4

The image shows two musical staves. The top staff starts with a circle and ends with an arrow pointing to the Am chord. The bottom staff starts with a cross and ends with an arrow pointing to the Am chord. Below the staves, the text reads: "ソの音がラになるだけでコードが変わる" (The sound changes, and the chord changes) and "全部の指をおさえかえなければならない" (All fingers must be moved).

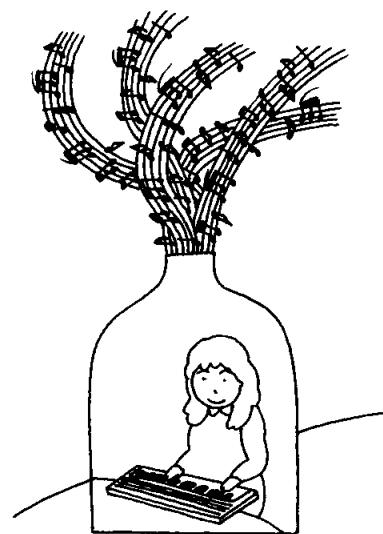
それでは、最後に8ページの『スウィートメモリーズ』で弾き語りにトライ！

『スウィートメモリーズ』のコードとベースのおさえ方

The image shows two sets of musical staves. The top set shows chords for the right hand: C, C7, F, Fm, Em7. The bottom set shows chords for the left hand: Am, Dm7, G7, E7, Cmaj 7. The bass line is shown below the left hand staves.

The image shows a section of musical notation for the right hand, labeled 'A'. It features a series of eighth-note patterns: C (3 groups of 3), C7 (3 groups of 3), C (3 groups of 3), C7 (3 groups of 3). This is followed by a similar pattern for the Cmaj 7 chord.

The image shows a section of musical notation for the right hand, labeled 'B'. It features a series of eighth-note patterns: C (3 groups of 3), E7 (3 groups of 3), Am (3 groups of 3), C7 (3 groups of 3). This is followed by a similar pattern for the Cmaj 7 chord.



one point advice

*イントロは譜面どおりに。

*[A]の部分はアルペジオが似合います。

[B]は3連符で。(左の譜面を参考に)

*エンディングにイントロと同じフレーズを弾いてもGood♪

ピアノ弾き語り講座

レットイットビー

Let it be

★ピアノ1の音色で、タイミングよくダンバースイッチを踏もう。

ボーカルスタート！

When I

The musical score consists of two staves. The top staff is for the piano, showing chords C, G, Am, F, C, G, F, C. The bottom staff is for the voice, with lyrics: "When I find my-self_in time of trou-ble Moth er Ma-ry comes to me Speak-ing words of wis-dom let it be_____ And". A bracket indicates that the piano part can play the first two measures of chords. A note says "ペダルはコードがかわるたびにふみなおします。(以下同じ)" (Pedal踏み直す) with arrows pointing to the changes in the piano chords. Another bracket covers the vocal line from "find my-self" to "And", with the note "ほとんど、このパターンのくりかえし。" (Mostly, this pattern repeats). The piano part continues with chords C, G, Am, F, C, G, F, C, with a note "トフラのままでOK。" (OK even if it's a bit off-tune). The vocal part continues with lyrics: "in my hour of dark-ness She is stand-ing right in front of me_ Speak-ing words of wis-dom let it be_____ let it be_". The piano part concludes with chords C, G, Am, F, C, G, F, C.

作詞・作曲 J.Lennon &
P.McCartney

let it be let it be let it be whis-per words of wis-dom let it be

Am G F C C G F C

F C G F C F C G F C

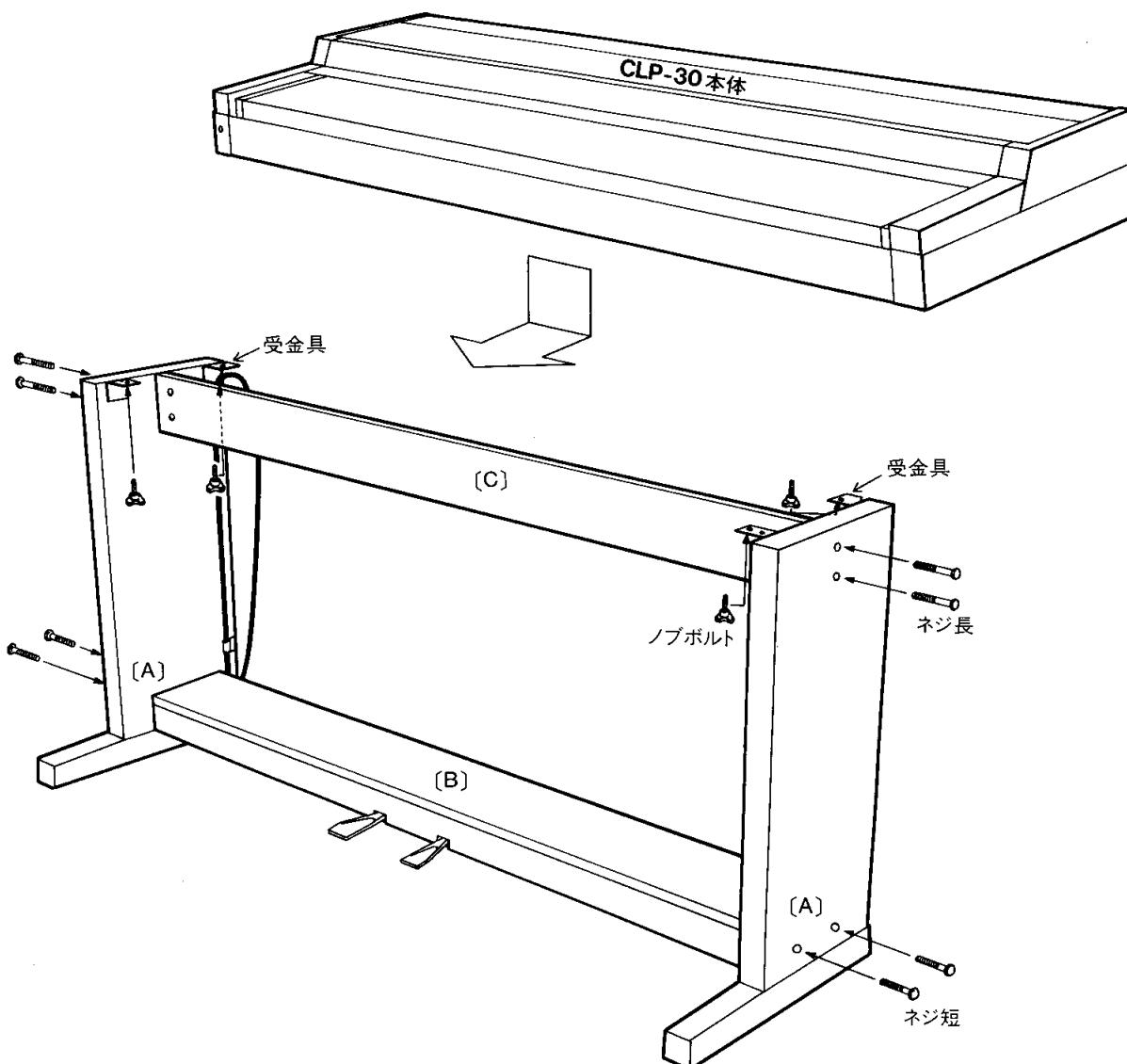
ここはペダルを
1音ごとに踏みなおします。

こここのリに注意。

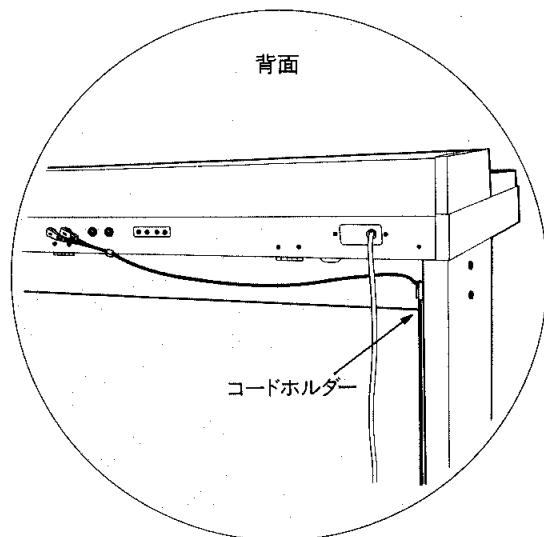
スタンド(別売付属品)の組み立てかた

(クラビノーバと別売専用スタンドは次のような手順でセットしてください)
ください。また、解体する時は逆の手順で行ってください

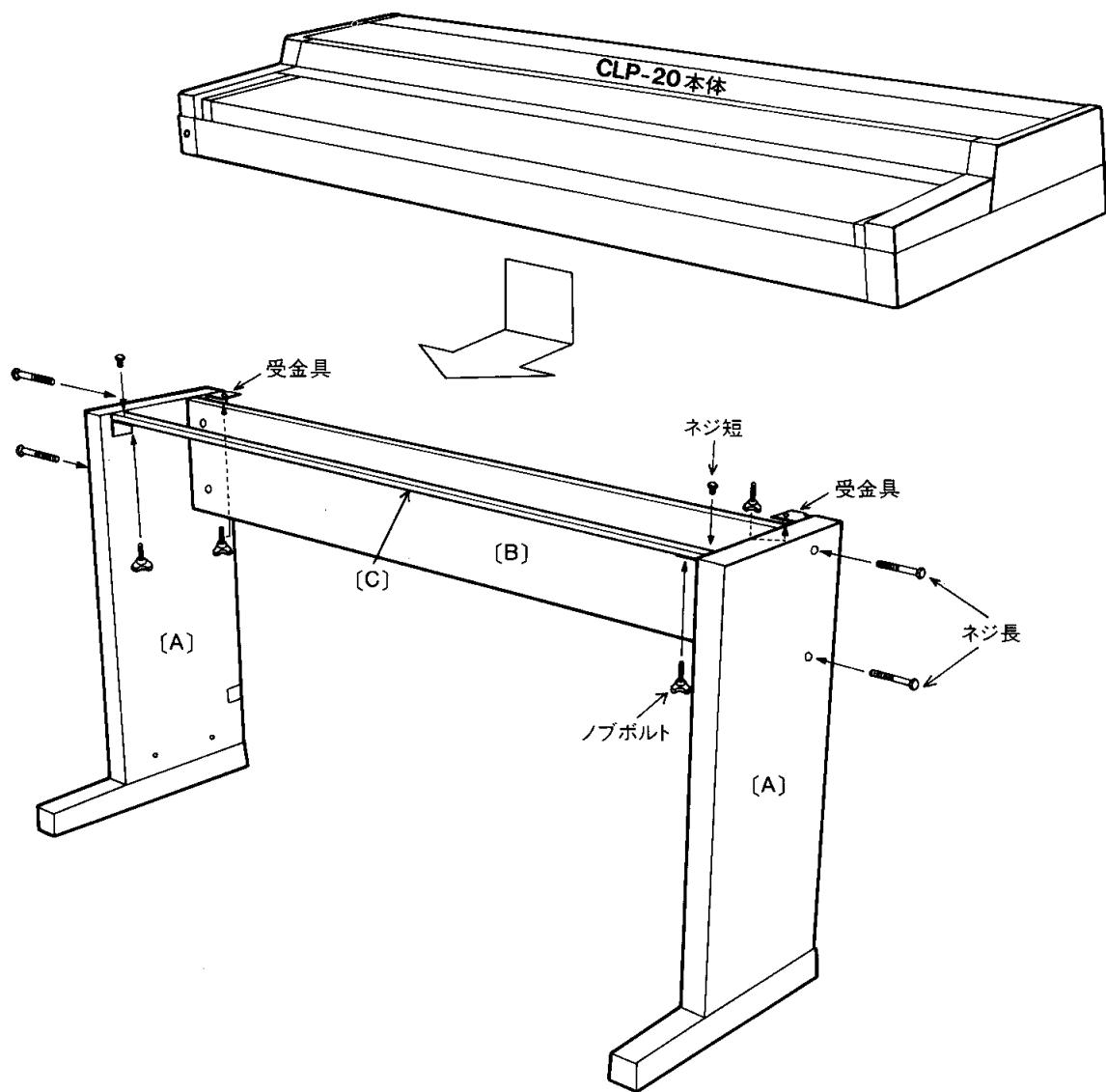
CLP-30



- ①側板(A)とペダルボックス(B)を4本のネジ(短)でしっかりと固定します。
 - ②横板(C)を側板の間に4本ネジ(長)で取りつけます。
 - ③CLP-30本体を側板(A)の受金具のミゾにそって前方にスライドさせます。
 - ④4本のノブボルトで、スタンドと本体をしっかりと固定します。
 - ⑤ペダルのコードをコードホルダーにとめ、本体背面のダンパー端子にグレーのプラグ、ソフト端子に黒いプラグを接続します。
- ★ペダルボックス(B)の底部には、安定のためのノブボルトがついています。
床からの高さに合わせて調節してください。演奏中ペダルを踏んだ時も安定し、よりペダルの効果をかけやすくなります。



CLP-20



- ①側板(A)と横板(B)を4本のネジ(長)でしっかりと固定します。
- ②補強金具(C)を側板の間に2本のネジ(短)で取りつけます。
- ③CLP-20本体を側板(A)の受金具のミゾにそって前方にスライドさせます。
- ④4本のノブボルトでスタンドとCLP-20本体をしっかりと固定します。

MIDIの楽しみ方

クラビノーバには先進のエレクトロニクス楽器ならではの楽しみ方ができる、MIDI端子がついています。他のキーボードと接続してひとりでアンサンブルをしたり、パソコンとつないでクラビノーバに自動演奏させるなど、より多彩な音楽表現をすることができます。

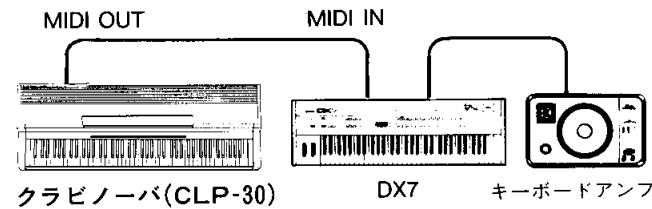
MIDIとは…?

MIDIは“ミディ”と読み、Musical Instrument Digital Interface（ミュージカル・インストゥルメント・デジタル・インターフェイス）の略。日本語にすると「楽器間デジタル通信」ということになります。簡単にいうと、電子楽器と電子楽器がうまくコミュニケーションをとりあい、

その情報(つまり音程とか音をのばす長さなど)を互いに交換するためのもの。そして、このMIDIは世界の電子楽器の統一規格。どこにメーカーの製品でも、MIDIがついていれば情報交換をすることができるのです。

とりあえず、つないでみよう

■クラビノーバを演奏して他のキーボードとアンサンブル (例:デジタルシンセサイザーDX7との接続)

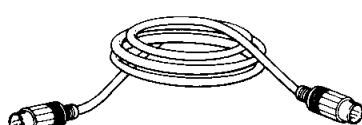


上図のようにクラビノーバのMIDI OUTとDX7のMIDI INを接続すれば、クラビノーバを演奏するだけでDX7からも音をだすことができます。つまりクラビノーバの鍵盤をおさえた情報が瞬時にDX7に伝わり、音程や音の長さ、タッチなどの同じ音がDX7からもでて、厚みのある演奏ができるのです。この時、音色は別々に指定することができるので、クラビノーバのピアノ系音色にDX7のストリングス系の音色を組み合させてピアノコンチェルト風の演奏をひとりで楽しむなど、工夫いろいろなアンサンブルをつくりだすことができます。

この演奏する方のキーボード(この場合はクラビノーバ)を“マスター”、情報を受けとって音をだす方を“スレーブ”と呼びます。このほか、PS-6100などと接続しても、アンサンブルが楽しめます。

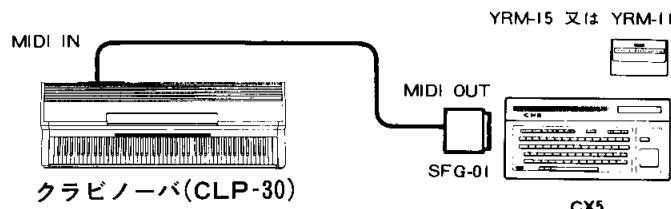
また、クラビノーバの方を“スレーブ”にして、他のキーボードの演奏にユニゾンで鳴らすこともできます。

接続に使うMIDIケーブル



MIDI-15(15m)
MIDI-03(3m)

■パソコンでクラビノーバ自動演奏



自分でプレイするかわりに、パソコンでクラビノーバに演奏させるという楽しみ方もできます。たとえばヤマハMSXパソコンCXシリーズには、ミュージックコンポーネント(YRM-15)という音楽入力用ソフトがありますので、これを使って、演奏させたい曲を打ち込むだけ。クラビノーバが自動演奏してくれます。音色は、曲のイメージにあわせて自由に選べます。

MIDI仕様

■クラビノーバのMIDIでできること

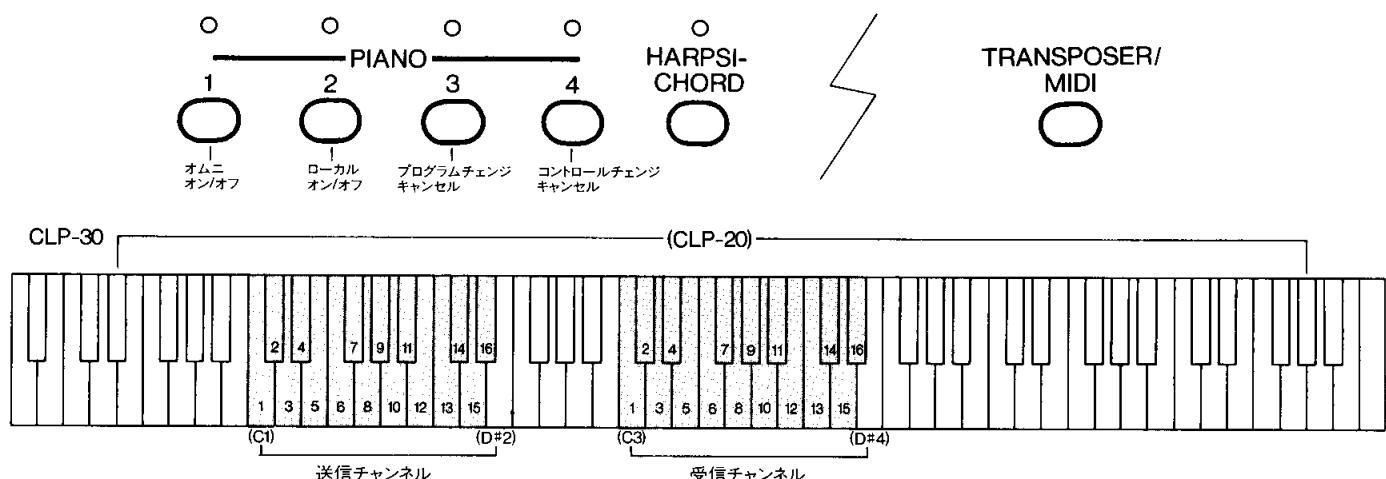
- 鍵盤押鍵情報の送信、受信
- 音色ナンバーの送信、受信
- ソフトペダル、ダンパーペダルのコントロールの送信、受信(CLP-20はダンパーのみ)

■電源ON時の状態

- 送信チャンネルは1に設定されています。
- 受信チャンネルは1に設定されていますが、どのチャンネルからの送信も受信します。(OMNI ONの状態)
- ローカルはオン。
- プログラムチェンジキャンセルはOFF、つまり音色ナンバーの送信・受信を行うことができる状態
- コントロールチェンジキャンセルはOFF、つまりペダルコントロールの送信・受信を行うことができる状態

MIDIモード設定

トランスポーザー／MIDIのボタンを押すと、音色セレクターのボタンや鍵盤が下の図のような役割をするようになります。



A. 必要な情報だけを送・受信するには (送・受信チャンネルの設定)

MIDIでは必要な情報だけを送・受信できるように、各情報にはチャンネルナンバーが設定されています。このチャンネルとは、テレビのチャンネルのようなもの。いろいろな放送局がそれぞれ決められたチャンネルで同時に放送しているものの中から、見たい番組をひとつ選んでその局のチャンネルに合わせるのと同じです。MIDIには1～16チャンネルまで使用でき、次の操作によって、チャンネルをセットします。

操作

- トランスポーザー／MIDIのボタンを押したまま、上の図に示した送信チャンネルの鍵盤をひとつ押えれば、送信チャンネルがそのナンバーにセットされます。
- 同じようにトランスポーザー／MIDIのボタンを押したまま、受信チャンネルの鍵盤をひとつ押えて、受信チャンネルナンバーもセットできます。
- 電源ON時はオムニ・オンのため、受信チャンネルをセットしてもすべての情報を受信します。

C. 本体から音をださずに押鍵情報を送信するには (ローカル・オン／オフの切り換え)

ローカル・オフのモードにすると、鍵盤を押しても演奏しているクラビノーバ本体からは音がでなくなり、MIDI情報を受信している他のキーボードのみから音がでます。また、他の楽器から送られたMIDI情報(押鍵)を受信した時は音が鳴ります。

操作

- トランスポーザー／MIDIのボタンを押しながら、ピアノ2のボタンをON。ランプが点灯すればローカル・オフ。もう1度押せばランプが消え、ローカル・オンに戻ります。

D. 音色の切り替えの情報を送・受信しない時には (プログラム・チェンジ・キャンセル)

音色の切り替えの情報を送・受信たくない時に使うモードです。

操作

- トランスポーザー／MIDIのボタンを押しながら、ピアノ3のボタンをON。ランプが点灯すればプログラム・チェンジ・キャンセルモード。

E. ペダルのコントロール情報を送・受信しない時には (コントロール・チェンジ・キャンセル)

ダンパー・ペダル、ソフトペダルのコントロール情報を送・受信たくない時に使用します。

操作

- トランスポーザー／MIDIのボタンを押しながら、ピアノ4のボタンをON。ランプが点灯すればコントロール・チェンジ・キャンセルモード。

B. 必要な情報だけを受信するには (オムニ・オン／オフの切り換え)

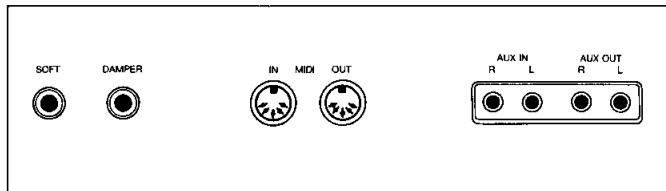
オムニ・オン／オフというのは、受信した時にその情報のチャンネル指定に従うか(オムニ・オフ)、無視するか(オムニ・オン)の設定です。電源ON時はオムニ・オン、つまり何チャンネルかの指定に関係なく送られてきた情報をすべて受け取ります。そこで必要な情報だけを受信するには、A.の受信チャンネルの設定をするのと同時に、オムニ・オフのモードにします。

操作

- トランスポーザー／MIDIのボタンを押しながら、ピアノ1のボタンをON。ランプが点灯すればオムニ・オフ、もう1度押せばランプが消え、オムニ・オンに戻ります。

付属端子とオプション

本体背面には以下のようないくつかの付属端子がついています。これらを活用すれば楽しさがいっそう拡がります。(HEADPHONES端子は左前にあります。)



① HEADPHONES端子

ヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンを使えば本体のスピーカーから音がでませんので、夜間でも落ち着いて演奏をお楽しみいただけます。また、ステレオ、モノラルどちらのタイプのヘッドホンでも使えます。

② AUX. OUT端子(L.R)

ご家庭のオーディオなどに接続してより迫力のあるサウンドで演奏をお楽しみください。この端子とオーディオなどのAUX. IN端子に接続します。また、演奏を録音したい時などにも便利です。音量は接続したオーディオなどのボリュームで調節してください。

③ AUX. IN端子(L.R)

シンセサイザーやリズムマシンを接続してクラビノーバ本体のスピーカーから、音を出すための端子です。

④ MIDI端子(IN-OUT)

コンピューターやシンセサイザーに接続して情報交換するための端子です。(16~17ページ参照)

⑤ DAMPER端子

付属のフットスイッチ(FC-5)をこの端子に接続すればピアノのダンペーペダルのように使用でき、音を豊かな響きにします。

⑥ SOFT端子(CLPI-30のみ)

付属のフットスイッチ(FC-5)をこの端子に接続すればピアノのソフトペダルのように使用でき、音をやわらかな響きにします。

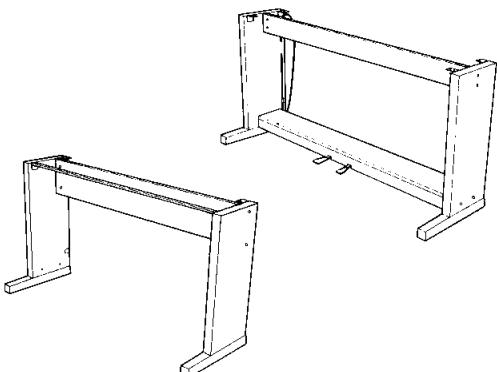
オプション(別売付属品)

ヘッドホン[YHD-3] ¥5,500



CLP-30用スタンド[LW-70] ¥19,000

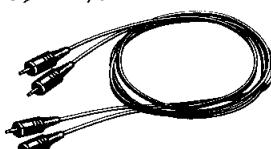
CLP-20用スタンド[LW-60] ¥13,000



キーカバー[KC-8](CLP-30用) ¥4,000

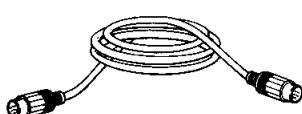
[KC-6](CLP-20用) ¥3,500

オーディオ接続コード[PSC-3] ¥1,000

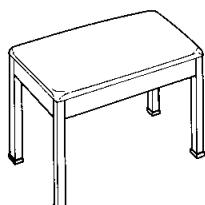


MIDIケーブル[MIDI-15] ¥3,800

[MIDI-03] ¥1,400



イス[BC-5] ¥7,500



仕様

■CLP-30

●鍵盤 88鍵(A₁～C₇) イニシャルタッチ付

●音色

- ピアノ1 ハープシコード
- ピアノ2 ピプラフォン
- ピアノ3 クラビノーバトーン1
- ピアノ4 クラビノーバトーン2

●効果

- ステレオシンフォニック
- ダンパー・ペダル
- ソフトペダル

●コントロール

- パワースイッチ
- マスター・ボリューム
- トランスポーザー/MIDI
- ピッヂコントロール機能

●付属端子

- HEADPHONES
- AUX.OUT L.R
- AUX.IN L.R
- DAMPER
- SOFT
- MIDI IN-OUT

●メインアンプ 10W×2

●スピーカー 12cm×2

●定格電源 AC100V 50/60Hz

●消費電力 35W

●外装

- 仕上げ 木目調ブラック仕上げ
- 間口 137.4cm
- 奥行 46.8cm
- 高さ 15.2cm
- 重量 35kg

●付属品

フットスイッチ(FC-5)

トップカバー

譜面立て

■CLP-20

●鍵盤 76鍵(E₁～G₆) イニシャルタッチ付

●音色

- ピアノ1 ハープシコード
- ピアノ2 ピプラフォン
- ピアノ3 クラビノーバトーン1
- ピアノ4 クラビノーバトーン2

●効果

- ステレオシンフォニック
- ダンパー・ペダル

●コントロール

- パワースイッチ
- マスター・ボリューム
- トランスポーザー/MIDI
- ピッヂコントロール機能

●付属端子

- HEADPHONES
- AUX.OUT L.R
- AUX.IN L.R
- DAMPER
- MIDI IN-OUT

●メインアンプ 5W×2

●スピーカー 12cm×2

●定格電源 AC100V 50/60Hz

●消費電力 10W

●外装

- 仕上げ 木目調ブラック仕上げ
- 間口 121cm
- 奥行 46.8cm
- 高さ 15.2cm
- 重量 22kg

●付属品

フットスイッチ(FC-5)

トップカバー

譜面立て

Clavinova CLP-30

MIDIインプリメンテーションチャート

Date:1985.09.08
Version:1.0

| ファンクション… | 送 信 | 受 信 | 備 考 |
|----------------|--|----------------------------|--------------------------|
| ベースック チャンネル | 電源ON時 設定可能 | 1チャンネル ○ | 1チャンネル ○ |
| モード | 電源ON時 メッセージ 代用 | モード 3 × ***** | モード 1 オムニ, モノ/ポリ × |
| ノート ナンバー | 音 域 | 21~108 ***** | 21~108 21~108 |
| ペロシティ | ノート・オン ノート・オフ | ○ 90H,V=1~127 × 90H,V=0 | ○ V=1~127 × |
| アフター タッチ | キー別 チャンネル別 | × | × |
| ピッチ・ベンダー | × | × | |
| コントロール チェンジ | 64 67 | ○ ○ | ○ ○ |
| プログラム チェンジ | 設定可能範囲 | 0~7 ***** | 0~127 0~7 |
| エクスクルーシブ | | × | ○ |
| コモン | ソング・ポジション ソング・セレクト チェーン | × | × |
| リアル タイム | クロック コマンド | × | × |
| その他 | ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット | × | ○ ○ ○ ○ |
| 備 考 | | | |

モード 1：オムニ・オン, ポリ モード 2：オムニ・オン, モノ

モード 3：オムニ・オフ, ポリ モード 4：オムニ・オフ, モノ

○：あり

×：なし

Clavinova CLP-20

MIDIインプリメンテーションチャート

Date:1985.09.08
Version:1.0

| ファンクション… | 送 信 | 受 信 | 備 考 |
|---|----------------------------|-------------------------|----------|
| ベースック チャンネル 電源ON時 設定可能 | Iチャンネル ○ | Iチャンネル ○ | |
| モード 電源ON時 メッセージ 代用 | モード 3 × ***** | モード 1 × オムニ・モノ/ポリ | |
| ノート ナンバー 音 域 | 28~103 ***** | 28~103 28~103 | |
| ペロシティ ノート・オン ノート・オフ | ○ 90H、V=1~127 × 90H、V=0 | ○ V=1~127 × | |
| アフター キー別 タッチ チャンネル別 | × | × | |
| ピッチ・ペンドゥー | × | × | |
| 64 コントロール チェンジ | ○ | ○ | ダンパー・ペダル |
| プログラム チェンジ 設定可能範囲 | 0~7 ***** | 0~127 0~7 | |
| エクスクルーシブ | × | ○ | |
| コモン ソング・ポジション ソング・セレクト チューン | × | × | |
| リアル クロック タイム コマンド | × | × | |
| その他 ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット | × | ○ ○ ○ ○ | |
| 備 考 | | | |

モード 1: オムニ・オン, ポリ モード 2: オムニ・オン, モノ
モード 3: オムニ・オフ, ポリ モード 4: オムニ・オフ, モノ

○: あり
×: なし

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へ直接お申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1ヵ年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。(日本国内のみ有効)

■保証期間の1ヵ年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げ店か右記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買上げ店にご連絡ください。

責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“故障と誤りやすい現象”的項を一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないであります。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

東京電音サービスセンター

〒211 川崎市中原区木月1184

TEL. 044-434-3100

新潟電音サービスステーション

〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F

TEL. 0252-43-4321

大阪電音サービスセンター

〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内

TEL. 06-877-5262

四国電音サービスステーション

〒760 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内

TEL. 0878-51-7777, 22-3045

名古屋電音サービスセンター

〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2

日本楽器名古屋流通センター

TEL. 052-652-2230

九州電音サービスセンター

〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4

TEL. 092-472-2134

北海道電音サービスセンター

〒065 札幌市東区本町1条9-3

TEL. 011-781-3621

仙台電音サービスセンター

〒983 仙台市鶴町5-7 仙台卸商共同配送センター3F

TEL. 0222-36-0249

広島電音サービスセンター

〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39

TEL. 082-874-3787

浜松電音サービスセンター

〒435 浜松市上西町911

TEL. 0534-65-6711

(本社)

〒435 浜松市上西町911

TEL. 0534-65-1158

*住所及び電話番号は変更になる場合があります。



| | |
|-----------|--|
| シングルキーボード | 〒430 浜松市中沢町10-1 |
| 事業部 | TEL. 0534(60)3275 |
| 東京営業所 | 〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル TEL. 03(572)3111 |
| 大阪営業所 | 〒542 大阪市南区南船場3-12-9/心斎橋プラザビル東館 TEL. 06(252)7491 |
| 名古屋営業所 | 〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052(201)5145 |
| 九州営業所 | 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092(472)2152 |
| 北海道営業所 | 〒064 札幌市中央区南十条西1-4/ヤマハセンター TEL. 011(512)6113 |
| 仙台営業所 | 〒980 仙台市大町2-2-10/住友生命仙台青葉通ビル TEL. 0222(22)6141 |
| 広島営業所 | 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082(244)3744 |